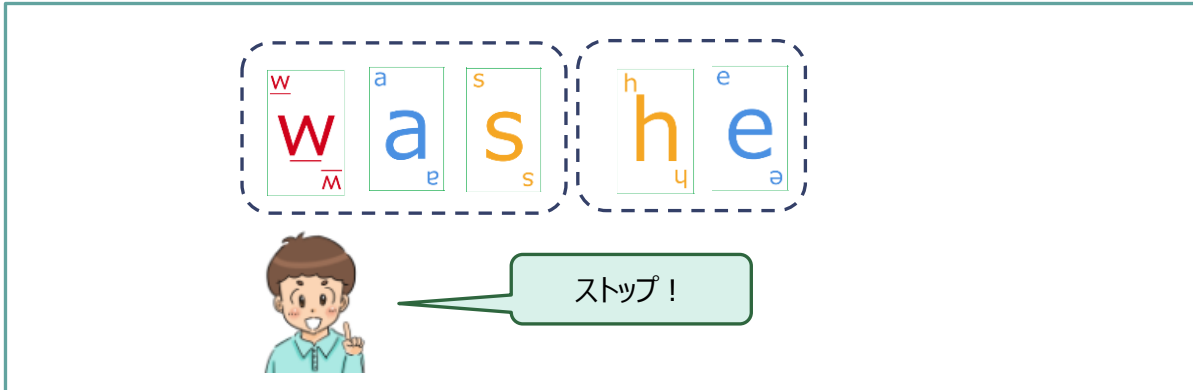


# C214 アルファベットポーカー

かざして  
チェック



5まいのアルファベットカードをつかって、えいごのたんごをつくるゲームです。  
5まい全部つかえるかな？むつかしいときは、2まいでもいいよ。



## あそびかた

ぜんいんに、5まいずつくばり、ウラ向きにしておく  
残りのカードは、ウラ向きに重ねて真ん中におく

### ① じゅんばんをきめる

スタートの人をきめ、次からは時計まわりに順番をまわす

### ② えいごのたんごをつくる

真ん中のたばからカードを2枚とります。手元のカードと合わせて、合計7枚のカードを使って、**アルファベットポーカーの役**を見ながら、なるべく強い役となるようにえいごのたんごを作り、いらぬカード2枚を流す役ができた時は、「ストップ」と言う

次の人に順番を回し、これを繰り返します。  
だれかが「ストップ」と言ったら、あと1周してゲームはおわり。

### ③ しょうぶはんてい

**アルファベットポーカーの役**を見ながら、役の強さで勝負をきめる



くわしいルールは、つぎのページいこうにのっているよ！おうちのひとと、いっしょによんでね。



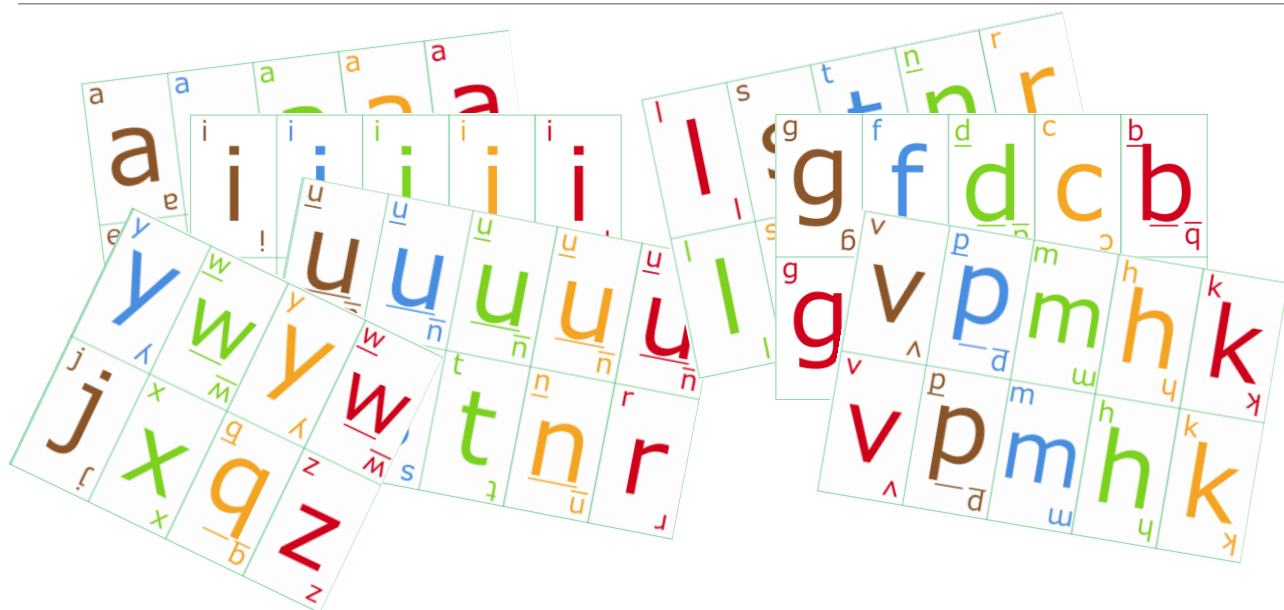
かざして  
チェック



人数  
時間  
難易度

3人~5人  
30分程度  
★★★

# C214 アルファベットポーカー



## ゲーマータイプ



チアーバー

### A:達成者

カードを交換しながら  
英単語を作成していく



キラー

### D:決闘者

なるべく役の強い英単語を  
なるべく早くに作る



エクスプローラー

### C:探究者

手持ちのカードで作成できる英単語を考える



ソーシャライザー

### B:交流者

順番にカードを交換  
する

# C214 アルファベットポーカー



## ゲームの概要

5枚のアルファベットカードを使って、単語を作成していくゲームです。



## 勝負のつけ方

ポーカーの役で勝負を決めます。

同じ役の場合は、アルファベット順に並べた時に先にくる方を勝ちとします。

# C214 アルファベットポーカー

## 内容物

a	a	a	a	a
e	e	e	e	e
i	i	i	i	i
o	o	o	o	o
u	u	u	u	u
r	n	t	s	l
l	r	n	t	s
t	s	l	n	r
b	c	d	f	g
g	b	c	d	f
k	h	m	p	v
v	k	h	m	p
w	y	w	y	j
z	q	x		

アルファベットカード（68枚）

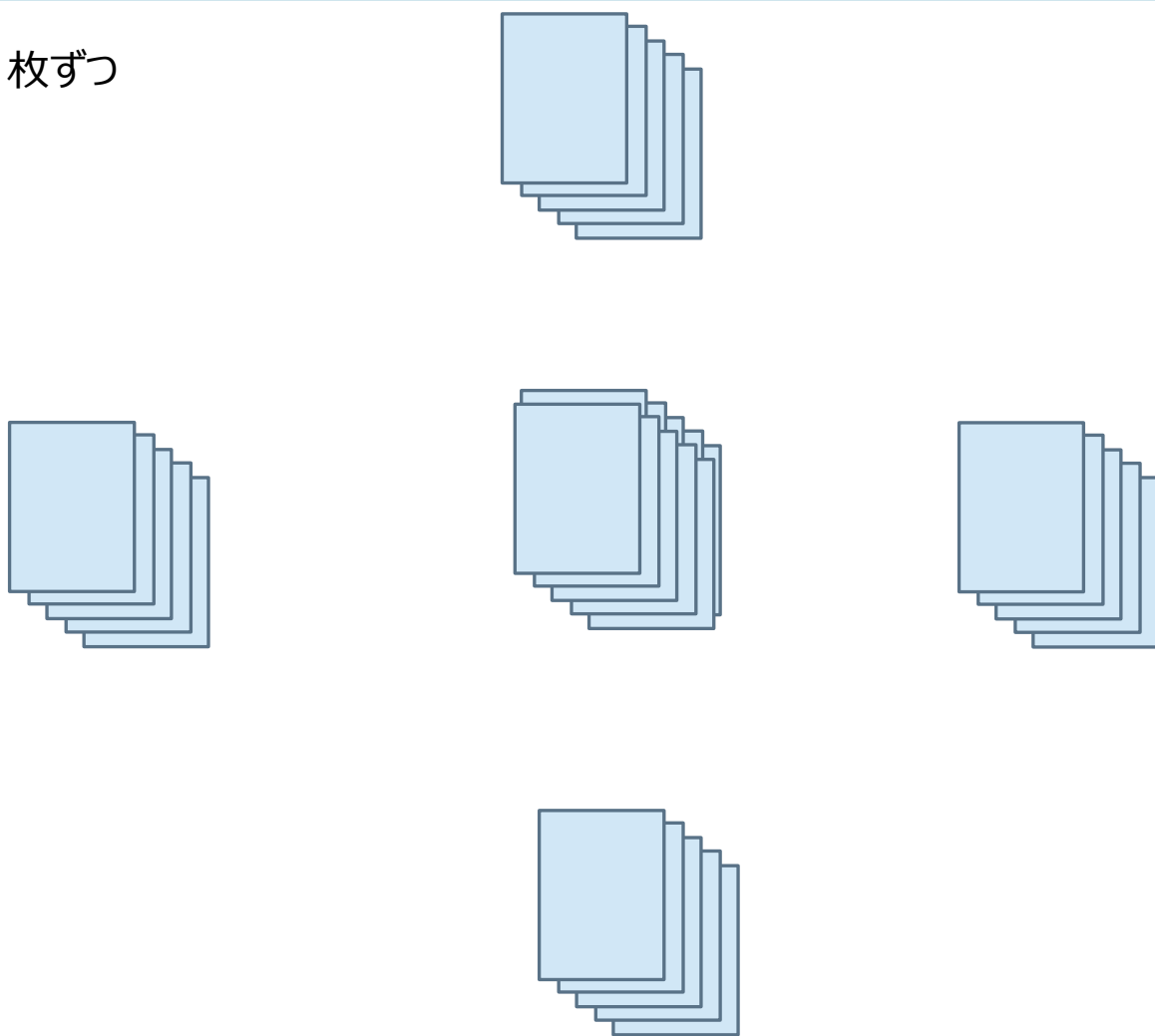
合計68枚

# C214 アルファベットポーカー

## 準備

各プレイヤーに5まいずつ配り、裏向きにしておきます。  
残りのカードは、裏向きにして重ねた束を、真ん中に置きます。

5枚ずつ



例：4人で遊ぶ場合

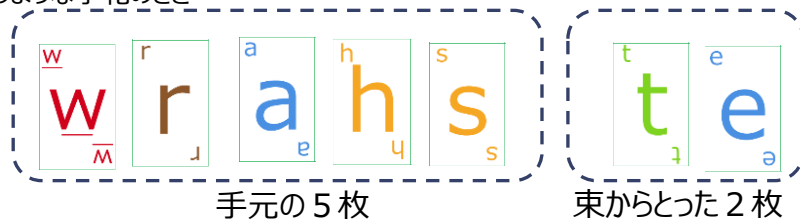
# C214 アルファベットポーカー

## 遊び方

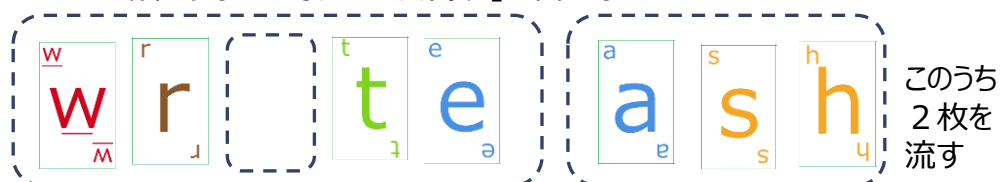
- ①スタートの人を決めます。（時計回りに順番を回します。）
- ②スタートの人は、真ん中の束からカードを2枚とります。  
手元のカードと合わせて、合計7枚のカードを使って、英単語を作ります。

**アルファベットポーカーの役** を見ながら、なるべく強い役となるようにして、不要なカード2枚を流します。役ができた時は、「ストップ」と言います。

[例] このような手札のとき



【パターン1】write（ファイブカード）にしたい場合  
→不要な「a」「s」「h」のうち、2枚を流す。  
が足りないので、まだ「ストップ」は言わない。



【パターン2】what（フォーカード）にしたい場合  
→不要な「r」「s」「e」のうち、2枚を流す。  
役ができたので「ストップ」という。



ストップ！

# C214 アルファベットポーカー

## 遊び方

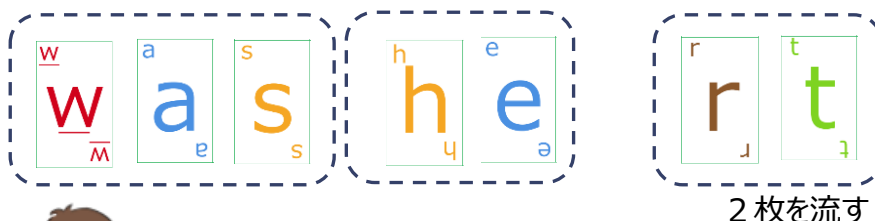
[例] のつづき

【パターン3】was と he (フルハウス) にしたい場合

→不要な「r」「t」を流す。

役ができたので「ストップ」という。

※この場合はwhat (フォーカード) にする方が役が強い



2枚を流す

次の人に順番を回し、これを繰り返します。

誰かが「ストップ」と言ったら、あと1周してゲームは終了です。

真ん中のカードの束がなくなった時は、流したカードをシャッフルして、束に加えてください。

- ③各自、手元の5枚のカードを全員に見えるように、表向きに並べます。

### アルファベットポーカーの役

を見ながら、役の強さで勝負を決めます。同じ役の場合は、アルファベット順に並べた時に最初にくる英単語を作った人が勝ち（辞書に先に出てくる方が勝ち）とします。

# C214 アルファベットポーカー



## ゲームのコツ、プレイヤーへの支援

- ・楽しみながら英単語を覚えてください。
- ・辞書を使いながらゲームをしても良いです。
- ・使用頻度の高いアルファベットはカードの枚数を多くしています。
- ・英単語を間違えて作ってしまった場合は、ハイカード（バラバラ）となるので、気を付けましょう。
- ・ファイブカードフラッシュの例  
large、break、house、creak、month、while、  
found、stone、pearl、grape など



## アレンジ（案）

- ・アルファベットカードを増やします
- ・予備カードを使って、特別な意味のあるカードを作ります。  
例：ワイルドカード（何色のアルファベットにもなる）
- ・あらたな役を作り、強さを決めます  
例：プレ ファイブカード（go out 等の熟語、ファイブカードの次）



# C214 アルファベットポーカー

## アルファベットポーカーの役

	役	解説	例
<p>強</p>  <p>弱</p> 	ファイブ カード フラッシュ	同じ色のカード 5 枚を使った英単語	
	ファイブ カード	カード 5 枚を使った英単語	
	フォーカード	カード 4 枚を使った英単語	
	フルハウス	カード 3 枚を使った英単語 + カード 2 枚を使った英単語	
	スリー カード	カード 3 枚を使った英単語	
	ツーペア	カード 2 枚を使った英単語を 2 つ	
	ワンペア	カード 2 枚を使った英単語	
	ハイ カード	バラバラ	